教養教育科目

1．教養教育科目の特徴

学生に求められる、広く豊富な教養の修得や、さまざまな問題を抱えた現代社会の様相を広い視野で洞察する目を養い、総合的な判断力を培うことを重視する観点から、尚絅コア科目（14 単位以上）と、尚絅スタンダードとして、人文科学（２単位以上）、社会科学（２単位以上）、自然科学（２単位以上）、芸術･スポーツ（２単位以上）、国際（２単位以上）地域（２単位以上）、基礎情報（２単位以上）から構成した科目の履修を課しています。また、社会的ニーズに応えるために、実践情報、外国語（４単位以上）、キャリアライフデザイン（３単位以上）の科目履修を求めています。

●尚絅コア

自校史を含む、建学の精神・キリスト教関連科目の他、大学でのアカデミックな学びの基礎に関連する科目、情報・AI 社会の基礎、キャリアデザイン、学際的な力を養う異分野コラボレーション演習など、本学の卒業生に必ず身につけてほしい知識・能力に関連する科目

●尚絅スタンダード

現代社会と人間、あるいは人間と自然との関わりを理解し、文理横断に芸術・スポーツを加えた複合的な視点からその課題に対する学問的アプローチを学ぶ科目であり、幅広い分野の履修を促すため、人文科学、社会科学、自然科学、芸術・スポーツ、地域、国際、基礎情報の分野に分けた科目

●実践情報

デジタル社会に対応するために、各学類の専門教育に加え AI 活用力の向上も図っていくという考えのもと、情報教育の強化を目的として配置された特別履修コースである「実践 AI ＆データ探求コース」の選択科目

●外国語

グローバル社会に対応するための異文化コミュニケーションの基礎科目と、外国語によるコミュニケーションの関連科目

●キャリアライフデザイン

キャリア教育の目的を、内定獲得までの「就活」に限定することなく、長期に渡るライフデザインにも対応できるように位置づけ、一人ひとりのキャリア形成と生活に関する科目

教養教育科目「カリキュラム系統図」

全学類共通

		1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期
尚綱コア		キリスト教概論Ⅰ	キリスト教概論Ⅱ						
		尚綱学							
		基盤演習（ライティングを含む）		日本語表現法					
		情報リテラシー	AI社会とデータサイエンス						
		英語コミュニケーション	英語リーディング				異分野コラボレーション演習A		
		キャリアデザインⅠ					異分野コラボレーション演習B		
尚綱スタンダード	人文科学	哲学	倫理学	日本の言語文化	日本近代史とキリスト教				
	社会科学	法学概論（日本国憲法）	市民教育	キリスト教と現代社会					
			経済学入門	人権論					
			社会学入門	福祉社会論					
	自然科学	データの数学	生命の科学	環境の科学	植物の科学				
		基礎化学	健康と栄養						
			心の科学						
	芸術・スポーツ	健康・スポーツA（講義・実技）	芸術論	健康・スポーツB（講義・実技）					
			音楽と表現						
	国際	グローバル化と異文化社会の理解	日本とアジアの歴史	異文化理解					
				世界の宗教と文化					
	地域			東北の自然環境	東北の歴史と文化	東北の産業と地域社会			
	情報科学		情報処理演習	情報倫理					
実践情報					AIの基礎と活用	データ科学の基礎	実践AI／データ科学		
外国語		英語ライティング	英会話（リスニング・スピーキング）	発展リーディング					
		ドイツ語Ⅰ	ドイツ語Ⅱ	資格英語					
		フランス語Ⅰ	フランス語Ⅱ	英語で学ぶ文化					
		韓国語Ⅰ	韓国語Ⅱ						
		中国語Ⅰ	中国語Ⅱ						
キャリアライフデザイン				生涯学習論					
				キャリア形成実習	キャリアデザインⅡ	キャリアアップセミナー			
		チャレンジポートフォリオⅠ		チャレンジポートフォリオⅡ		チャレンジポートフォリオⅢ			